

2広域連合における後期高齢者の質問票回答者(KDB登録あり) 約53万人の回答状況(令和3年度) 悪い状態と回答した人の割合(該当質問回答者に占める)

- 2広域連合において、質問票の回答者は29.6%(健診受診者のうち92.2%が質問票実施)であった。
- 悪い回答が多かった項目は「⑦以前に比べて歩く速度が遅い」(60.2%)、「⑨運動を週に1回以上」が37.7%であった。
- 質問票回答者では85歳以上でも「⑮相談できる人がいる」、「③食事をきちんと食べる」について悪い回答が少なかった。

	被保険者数	質問票あり	質問票実施割合	悪い状態と回答した人の割合(該当質問回答者に占める)							
				①健康状態	②心の健康状態	③1日3食きちんと食べる	④半年前に比べて固いものが食べにくい	⑤お茶や汁物等でむせる	⑥6か月で2~3kg以上の体重減少	⑦以前に比べて歩く速度が遅い	
全体	75歳以上	1,793,025	531,389	29.6%	10.7%	9.8%	5.0%	29.6%	21.0%	11.7%	60.2%
	75~84歳	1,212,090	399,673	33.0%	9.5%	9.1%	4.7%	26.4%	19.5%	10.9%	55.7%
	85歳以上	580,935	131,716	22.7%	14.7%	11.9%	5.9%	39.4%	25.6%	14.1%	73.8%
男性	75歳以上	748,633	228,712	30.6%	10.1%	9.4%	5.1%	27.5%	19.9%	11.8%	58.1%
	75~84歳	546,359	177,507	32.5%	8.8%	8.7%	5.0%	25.1%	18.7%	11.0%	53.6%
	85歳以上	202,274	51,205	25.3%	14.6%	11.9%	5.5%	35.8%	23.9%	14.5%	73.4%
女性	75歳以上	1,044,392	302,677	29.0%	11.2%	10.1%	4.9%	31.2%	21.9%	11.7%	61.9%
	75~84歳	665,731	222,166	33.4%	9.9%	9.5%	4.4%	27.4%	20.2%	10.9%	57.4%
	85歳以上	378,661	80,511	21.3%	14.7%	11.9%	6.2%	41.7%	26.7%	13.9%	74.1%

		⑨ウォーキング等の運動を週に1回以上		⑩同じことを聞くなどのもの忘れあり	⑪今日の日付がわからない時あり	⑫喫煙	⑬週に1回以上は外出	⑭家族や友人と付き合いがある	⑮相談できる人がいる
		⑧この1年間に転んだ							
全体	75歳以上	18.5%	37.7%	17.7%	26.5%	4.7%	11.6%	7.0%	5.0%
	75~84歳	15.8%	33.7%	13.8%	22.3%	5.4%	7.9%	5.6%	4.9%
	85歳以上	26.8%	49.8%	29.6%	39.2%	2.6%	22.6%	11.0%	5.2%
男性	75歳以上	16.2%	32.8%	16.4%	24.6%	8.5%	10.2%	8.2%	6.1%
	75~84歳	13.8%	30.1%	14.2%	21.8%	9.6%	7.9%	7.4%	6.0%
	85歳以上	24.6%	41.9%	23.9%	34.1%	5.0%	17.9%	10.9%	6.3%
女性	75歳以上	20.2%	41.4%	18.7%	27.9%	1.9%	12.6%	6.0%	4.1%
	75~84歳	17.4%	36.5%	13.5%	22.7%	2.1%	8.0%	4.2%	4.0%
	85歳以上	28.2%	54.9%	33.2%	42.4%	1.1%	25.5%	11.1%	4.6%

出典：厚生労働行政推進調査事業費補助金政策科学総合研究事業
「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進に係る検証のための研究」
令和5年度報告

性・年齢階級別の保健事業別抽出条件該当者の割合【令和3年度】

被保険者数 179万人、健診受診:57.6万人、質問票53.1万人（一体的実施活用支援ツールによる）

- 1つでも該当する者は被保険者の23.2%であった。
- 加入者全体を対象とした抽出では、重症化予防(治療中断)6.2%、多剤3.4%、健康状態不明1.7%であった。
- 健診・質問票実施者を対象とした抽出では、慢性疾患を合併したフレイルの割合(回答者の24.4%)が最も高かった。
- フレイル(身体的・口腔・低栄養)は、85歳以上で該当割合がほぼ倍増していた。

		低栄養	口腔	服薬(多剤: 15剤以上)	服薬(睡眠 薬 服薬指 導)	身体的フレ イル	重症化予防 (受診勧奨 事業)	重症化予防 (治療中断 者)	重症化予防 (糖尿病フ レイル合 併)	重症化予防 (腎症・ CKD)	健康状態 不明者	一つでも 該当
全体	75歳以上	3.4%	14.1%	3.4%	7.6%	20.2%	2.7%	6.2%	24.4%	0.064%	1.7%	23.2%
	75~84歳	2.9%	11.5%	3.0%	5.9%	16.9%	2.8%	4.5%	20.8%	0.051%	2.1%	21.4%
	85歳以上	5.1%	22.2%	4.2%	12.6%	30.3%	2.3%	9.6%	35.1%	0.107%	1.1%	27.1%
男性	75歳以上	2.9%	13.4%	3.3%	5.5%	18.4%	2.5%	6.2%	24.0%	0.070%	2.0%	23.0%
	75~84歳	2.4%	11.5%	2.9%	4.4%	15.4%	2.6%	4.9%	21.0%	0.067%	2.3%	21.2%
	85歳以上	4.8%	19.8%	4.3%	9.3%	29.0%	2.2%	9.5%	34.5%	0.082%	1.1%	27.6%
女性	75歳以上	3.8%	14.7%	3.4%	9.2%	21.6%	2.8%	6.1%	24.6%	0.060%	1.6%	23.4%
	75~84歳	3.3%	11.4%	3.1%	7.2%	18.2%	3.0%	4.1%	20.7%	0.038%	1.9%	21.5%
	85歳以上	5.3%	23.7%	4.1%	14.7%	31.1%	2.4%	9.7%	35.4%	0.124%	1.0%	26.8%
分母		質問票有	質問票有	加入者	質問票有	質問票有	健診受診者	加入者	質問票有	健診受診者	加入者	加入者

一体的実施・KDB活用支援ツールによる支援対象者の抽出条件

1	低栄養	低栄養状態の可能性のある者を抽出し、低栄養防止の取組につなげる	健診：BMI \leq 20 かつ 後期高齢者の質問票⑥（体重変化）
2	口腔	オーラルフレイル・口腔機能低下者を抽出して歯科受診につなげ、口腔機能低下防止を図る	後期高齢者の質問票④（咀嚼機能）、質問票⑤（嚥下機能）のいずれかに該当 かつ レセプト：過去1年間歯科受診なし
3	服薬	多剤投薬者や睡眠薬服用者を抽出し、服薬指導・服薬支援につなげることで、残薬を減らすとともに、転倒等の薬物有害事象を防止する	レセプト：処方薬剤数「15以上、20以上」等で対象者を抽出し、個別支援が実施可能な人数まで候補者を絞り込む
4			レセプト：睡眠薬処方あり かつ 後期高齢者の質問票⑧（転倒） または 質問票⑩（認知：物忘れ）及び質問票⑪（認知：失見当識） 2つ該当
5	身体的フレイル	身体的フレイル（ロコモティブシンドローム含）のリスクがある者を抽出し、予防につなげる	後期高齢者の質問票①（健康状態）に該当 かつ 質問票⑦（歩行速度）に該当 質問票⑦（歩行速度）に該当 かつ 質問票⑧（転倒）に該当
6	重症化予防 （糖尿病・循環器・腎）	血糖・血圧コントロール不良かつ薬剤処方がない者を医療機関受診につなげる	健診：HbA1c \geq 8.0% または BP \geq 160/100 かつ レセプト（医科・DPC・調剤）：対応する糖尿病・高血圧の薬剤処方履歴（1年間）なし
7		糖尿病、高血圧症で薬剤を中止している者に対して健康相談を行い、健診受診につなげる	レセプト（医科・DPC・調剤）：抽出前年度以前の3年間に糖尿病・高血圧の薬剤処方履歴あり かつ 抽出年度に薬剤処方履歴なし かつ 健診：抽出年度の健診履歴なし
8		糖尿病等の基礎疾患があり、フレイル状態にある者を抽出、通いの場等の介護予防事業につなげる	基礎疾患ありの条件 レセプト（医科・DPC・調剤）：糖尿病治療中もしくは中断 または 心不全、脳卒中等循環器疾患あり、または 健診：HbA1c7.0%以上 かつ 後期高齢者の質問票①（健康状態） または 質問票⑥（体重変化） または 質問票⑧（転倒） 質問票⑬（外出頻度）のいずれかに該当
9		腎機能不良かつ医療機関への受診がない者に受診勧奨を行い、透析を予防する	健診：eGFR<45 または 尿蛋白（+）以上 かつ レセプト：医療（入院・外来・歯科）未受診
10	健康状態不明者	健康状態不明者に対するアウトリーチ等により健康状態等を把握し、必要な支援を行う	健診：抽出年度および抽出前年度の2年度において、健診受診なし かつ レセプト：レセプト（入院・外来・歯科）履歴なし かつ 介護：要介護認定なし